

令和3年第6回東海市教育委員会定例会議事録

- 1 開催日時 令和3年(2021年)6月25日
開会 午後1時30分
閉会 午後2時20分
- 2 開催場所 603会議室
- 3 出席者
教育長 加藤千博
委員 木原鈴江
委員 久野友士
委員 石川真理子
委員 木村敏幸
委員 村上直人
- 4 欠席委員 なし
- 5 委員以外の出席者 なし
- 6 説明のため出席した者
教育部長 濱田真理子
教育委員会次長兼スポーツ課長 鈴木俊毅
芸術劇場館長兼芸術総監督 安江正也
学校教育課長 河村朋大
学校教育課統括主幹 中島達也
学校教育課主任指導主事 新美 勲
学校教育課指導主事 大石 慎也
教員研修センター所長 岡崎大輔
教員研修センター指導主事 蟹江紗代
給食センター所長 浅井春代
社会教育課長 永井伸明
社会教育課統括主幹 正城彰一
文化センター館長 末崎裕代
中央図書館長 内山香織
芸術劇場管理課長 伊藤孝英
文化芸術課長 阿部吉晋
- 7 会議書記
学校教育課主任 岡田直美
- 8 議事日程 別紙日程のとおり
- 9 傍聴人 なし

10 協議概要

教育長（加藤 千博）

ただいまから、令和3年第6回東海市教育委員会定例会を開会いたします。

本日の議事日程については、あらかじめ配付いたしました日程表のとおり進めたいと思いますので、よろしく願いいたします。

これより会議に入ります。

教育長（加藤 千博）

日程第1、「前回議事録の承認」を議題といたします。お諮りいたします。本案については、承認することに御異議ありませんか。

（ 「異議なし」の声 ）

教育長（加藤 千博）

御異議なしと認めます。よって、「前回議事録の承認」については、承認されました。

教育長（加藤 千博）

日程第2、「報告」を議題といたします。

教育長（加藤 千博）

報告のある委員はいらっしゃいますか。

教育長（加藤 千博）

ないようですから、これをもって「報告」を終わります。

教育長（加藤 千博）

日程第3、承認第8号、「東海市教育ひとりづくり審議会委員の解職及び委嘱に関する専決処分の承認について」を議題といたします。

学校教育課統括主幹から提案理由の説明を求めます。

学校教育課統括主幹（中島 達也）

（資料に基づき説明した）

教育長（加藤 千博）

これより質疑に入ります。質疑の発言を許します。

教育長（加藤 千博）

ないようですから、これをもって質疑を終わります。

これより採決いたします。お諮りいたします。本案は、原案のとおり承認することに御異議ありませんか。

（ 「異議なし」の声 ）

教育長（加藤 千博）

御異議なしと認めます。よって、本案は、原案のとおり承認されました。

教育長（加藤 千博）

日程第4、承認第9号、「令和3年度教育費補正予算の議会提出の専決処分の承認について」を議題といたします。

教育部長及び担当課長から提案理由の説明を求めます。

教育部長、学校教育課長、文化センター館長、社会教育課長、教育委員会次長兼スポーツ課長

（資料に基づき説明した）

教育長（加藤 千博）

これより質疑に入ります。質疑の発言を許します。

教育長（加藤 千博）

ないようですから、これをもって質疑を終わります。

これより採決いたします。お諮りいたします。本案は、原案のとおり承認することに御異議ありませんか。

（ 「異議なし」の声 ）

教育長（加藤 千博）

御異議なしと認めます。よって、本案は、原案のとおり承認されました。

教育長（加藤 千博）

日程第5、承認第10号、「東海市教育委員会職員の人事異動に関する専決処分の承認について」を議題といたします。

教育部長から提案理由の説明を求めます。

教育部長（瀨田 真理子）

（資料に基づき説明した）

教育長（加藤 千博）

これより質疑に入ります。質疑の発言を許します。

教育長（加藤 千博）

ないようですから、これをもって質疑を終わります。

これより採決いたします。お諮りいたします。本案は、原案のとおり承認することに御異議ありませんか。

（ 「異議なし」 の声 ）

教育長（加藤 千博）

御異議なしと認めます。よって、本案は、原案のとおり承認されました。

教育長（加藤 千博）

日程第6、「その他の報告事項」を議題とします。

(1)から(5)について、担当課長から順に報告を求めます。

教員研修センター所長、教員研修センター指導主事、学校給食センター所長、
社会教育課長

（資料に基づき説明した）

教育長（加藤 千博）

これより質疑に入ります。質疑の発言を許します。

2番委員（久野 友士）

学校給食費の未納状況について、平成16年度から平成28年度の未納の方のうち令和2年度に納めていただいた方が12名とあるが、平成16年度から平成28年度のうちのどこの年度の未納の方が納めたか教えて欲しい。

給食センター所長（浅井 春代）

平成16年度から未納の方のうち多い方で30万円を超える額の方もいましたが、家庭訪問等を実施し、分納していただいております。平成16年度から平成18年度の未納分につきましては完納となりました。また、平成19年度以降分につきましても、家族の方から申し出があり今年度に全額納めていただいた方もあります。

教育長（加藤 千博）

ほかはないようですから、これをもって質疑を終わります。

教育長（加藤 千博）

続いて(6)から(10)まで、担当課長から順に報告を求めます。

文化センター館長、文化芸術課長、学校教育課統括主幹、教育委員会次長兼
スポーツ課長

（資料に基づき説明した）

教育長（加藤 千博）

これより質疑に入ります。質疑の発言を許します。

1 番委員（木原 鈴江）

東海市ひとつづくりパートナーシップ事業の期間経過にともなう状況確認及び今後の事業提携について、事業提携から5年が経過し、名フィルの協定開始から見させていただいており、成果発表会や定期演奏会ではすごく成長を感じることができ大変感動しました。その一方、吉本興業とのパートナーシップについては、コロナの影響で子ども達が参加できるイベントが中止になってしまい、学校に行けない子ども達が参加して楽しかったという声を聴いていたため、残念に感じております。5年の節目を迎えられてこれからどのようにしていくのか教えて欲しい。

文化芸術課長（阿部 吉晋）

吉本興業とのイベントについては、現在は新型コロナウイルス感染症の関係で日程を含め内容が決められない状況ではありますが、今後調整し、なんとか実施できるようにしたいと考えております。

1 番委員（木原 鈴江）

過去に吉本興業の講師が不登校の経験がある方がみえたと聞きましたが、講師はどのような方を予定しているのでしょうか。指導者によって子どもに対する大きな影響があるかと思えます。

芸術劇場館長兼芸術総監督（安江 正也）

吉本興業は基本的には全国的にワークショップを展開していて、そのワークショップを中心としている方を予定しておりますが、今回予定している方ではなくても、社会貢献を意識した企業ですので、色々なコンテンツがある中でスキルのある方は他にもいらっしゃることから、ワークショップを経験している方であれば安心してお任せできると考えております。子ども達にとって充実した時間となるようなスタッフィングを吉本興業と話し合って進めていきたいと考えております。

教育長（加藤 千博）

ほかにはないようですから、これをもって質疑を終わります。

教育長（加藤 千博）

(II)その他について、何かありますか。

教育長（加藤 千博）

ないようですから、これをもって質疑を終わります。

以上で「報告事項」を終わります。

教育長（加藤 千博）

以上をもって、今回定例会に付議された案件の審議は全て終了いたしました。

これをもって、令和3年第6回東海市教育委員会定例会を閉会いたします。